

小倉記念病院 循環器内科だより

つなぐ

Vol.30

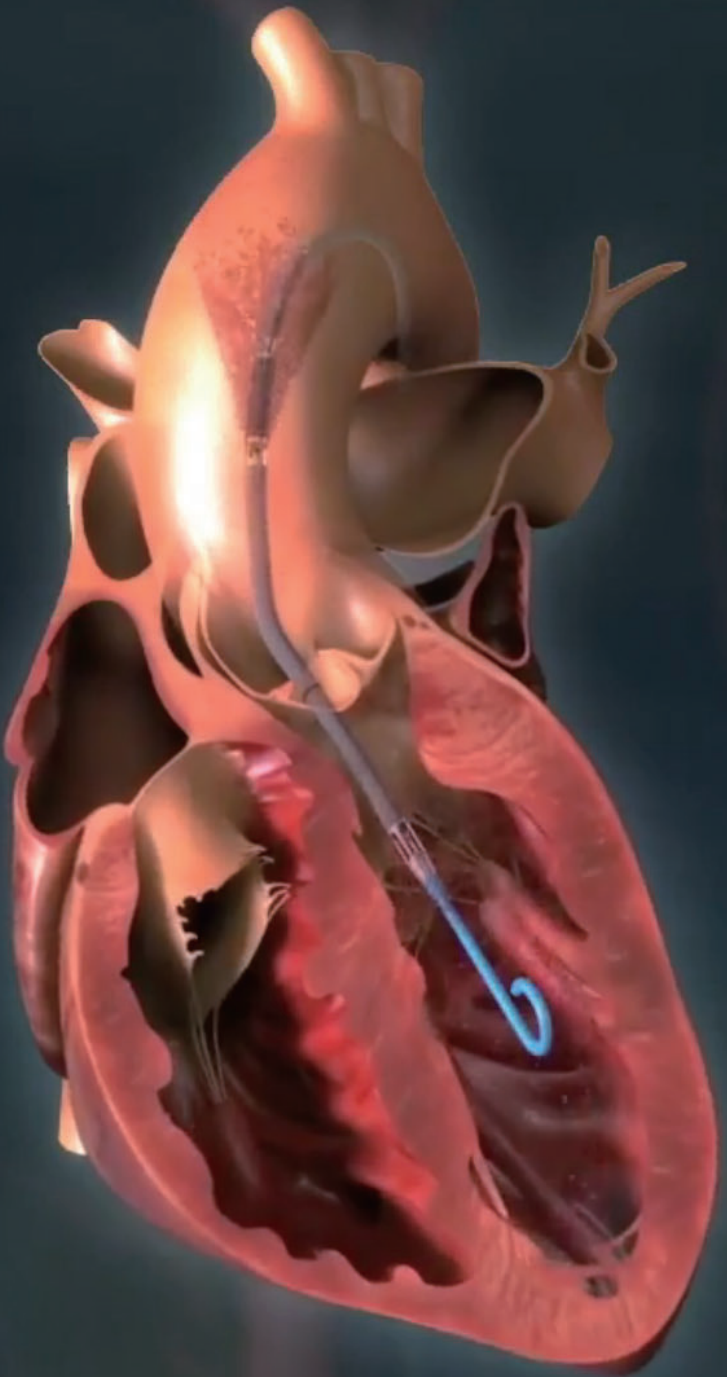
2019.9月

今年はじめ、20代の女性が劇症型心筋炎による心肺停止で、当院へ緊急搬送されてきた。しかし、彼女はインペラという新デバイスによる治療で奇跡的に回復を果たす。

インペラは、非常に小さなポンプをカテーテルで左心室に入れることで、停止した心臓の代わりに全身に血液を送ることを可能にした。従来の循環補助デバイスは、本来と逆方向の血流となるため左心室に負担がかかっていた。しかしインペラは、本来の血流で、

心臓を休ませ負担を軽くすることができる。重症の急性心筋梗塞、重症心不全の急性増悪、劇症型心筋炎を含む様々な心臓病に有効である。

どんな心臓病でも治療を受けられない患者が一人もいてはならない。症例数が多い少ないに関わらず、全ての患者に対応できる体制を築くのが当院の大きな役割だ。私たちは新たなデバイスをいち早く取り入れながら、今日も一人ひとりの患者の命をつないでいく。



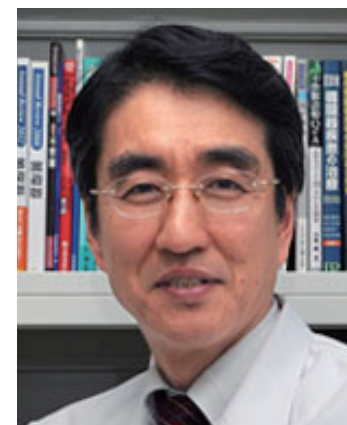
参加費
無料

第39回 小倉循環器内科セミナー

日時／2019年10月11日(金)19:00～20:30 場所／小倉記念病院 4F講堂 [主催]小倉記念病院 循環器内科



循環器診療における 抗不整脈薬の使い方



東邦大学大学院医学研究科
循環器内科学 教授
池田 隆徳 先生

軽食をご準備しております

参加
方法

10月9日(水)迄に、同封しておりますセミナー参加申込用紙に、必要事項をご記入の上、
小倉記念病院 医療連携課までFAXにてご返信ください。医療連携課 FAX.0120-020-027

いつもの暮らしに、いつものあなた
小倉記念病院 TEL.093-511-2000(代表)
〒802-8555 北九州市小倉北区浅野3-2-1